

アジア侵略・植民地支配の居直り許すな

徴用工問題

「解決策」弾劾！



ユン大統領訪日ー首脳会談弾劾！
米韓合同軍事演習を粉碎しよう！

●「解決策」の狙いは新たな戦争だ！

韓国・ユンソンニョル政権は3月6日、「徴用工」問題の「解決策」を公式に発表しました。私たちは、ペテン的「解決策」を弾劾し、16日～17日のユン大統領訪日と日韓首脳会談に反対して街頭宣伝を行っています。

「解決策」の内容は、韓国政府傘下の財団が韓国資本の寄付金を財源に被害者への賠償を肩代わりするというものです。強制労働を強いた日本政府と大資本の戦争責任を免罪し、強制連行・強制労働の被害者を再び踏みこむ「解決策」など絶対に許せません！

このような「解決策」と一体で、日本・韓国・アメリカの軍事同盟強化・戦争体制の構築がねらわれています。すでに米政府は「核の傘」をめぐる日韓米の協議体設置を日韓に打診し、韓国政府は日韓軍事情報包括保護協定(GSOMIA)の「正常化」を発表しました。日本でも林芳正外相が(日韓関係を「健全化」して)「安全保障面でも日韓米の戦略的連携を強化していく」と発言しています。日韓米の政府・権力者は、軍事協力強化・中国侵略戦争体制構築のために「歴史問題」を「解決」しようとしているのです。

韓国国内では、「徴用工」問題を焦点にユン政権の新自由主義政治や労働組合弾圧への怒りが爆発しています。日本でも岸田政権の軍拡・戦争に反対する闘いを巻き起こそう。「改憲・戦争阻止！大行進」呼びかけ団体の動労千葉を先頭に、韓国の闘う労働組合との国際連帯をさらに発展させよう。

改憲・戦争阻止！大行進 東京

東京都台東区元浅草2-4-10 五宝堂ビル5階
ブログ：stop-kaiken.blog.jp

080-6053-1751 (事務局：本山)
Twitter：@grandmarch2020



●被害者をないがしろにする政治決着

「徴用工」問題とは、1939～45年にかけて、日本の植民地支配下にあった朝鮮半島の人々が日本政府・大企業によって炭鉱や建設現場での強制労働を強いられた問題です。アジア太平洋戦争の終盤には「国民徴用令」が朝鮮半島にも適用され、多くの人々が日本での強制労働に従事させられました。「従軍慰安婦」制度と同様、本人の意志を無視して労働者が使い捨てられ、わずかな賃金しか与えられませんでした。過酷な労働と暴力で命を落とした人もいます。

日本政府はこれまで一貫して自らの戦争犯罪を認めず、三井・三菱をはじめとする戦犯企業も謝罪・賠償を拒否しています。日本政府は「1965年の日韓請求権協定で解決済み」と主張して韓国側が「問題を蒸し返した」かのように描いていますが、朴正熙軍事独裁政権との間で締結が強行された日韓請求権協定は、日韓併合そのものを「もはや無効」とする極悪の内容です。

2018年には、新日鉄住金(現・日本製鉄)と三菱重工を相手取った訴訟で賠償金の支払いを命じる大法院判決が下されています。この賠償金支払いが最終段階に入る局面で、日韓両政府が被害者をないがしろにする政治決着を強行したのです。

ユン政権の「解決策」に韓国内では民衆の怒りが噴出し、世論調査では59%が反対を表明。すでに被害者の多くが亡くなっていますが、存命の原告3名も「謝罪が先だ」と賠償金の受け取りを拒否しています。当事者抜きの形ばかりの「解決策」は、日韓双方の労働者民衆にとって絶対に認められないものです。



「解決策」と米韓軍事演習に反対を表明する人々
(韓国・釜山)

毎週金曜

国会前行動へ!

3月17日 17:30～

3月24日 18:30～

3月31日 18:30～

《衆院第2議員会館前にて》

- 約1時間の行動です。軍拡国会に対して一緒に声を上げましょう。

●軍拡と戦争の岸田政権を倒そう

ウクライナでの戦争の激化は、世界戦争・核戦争の危機をリアルに促進しています。「台湾有事」を口実とした米日による中国侵略戦争に向けた動きは、沖縄―南西諸島―アジア全域を核の戦場へと叩き込もうとするものです。徴用工問題「解決策」の背景にあるのも戦争です。

3月13日～23日まで、北朝鮮への侵略・占領を想定した米韓合同軍事演習「フリーダム・シールド」が実施されています。日本海では日米韓の共同訓練も行われようとしています。これに先立つ2日には金正恩ら北朝鮮支配者を暗殺する「斬首作戦」の訓練が公開されたほか、核兵器搭載可能な米軍の戦略爆撃機が朝鮮半島上空に展開されました。一連の軍事演習は北朝鮮・中国に対する戦争挑発にほかなりません。

岸田首相は「解決策」を「日韓関係を健全化するもの」と歓迎し、バイデン米大統領も「日韓協力の画期的な新章」と絶賛しました。「核の傘」形成のみならず、日本の半導体輸出規制の解除や韓国のWTO(世界貿易機関)への提訴取り下げ、ユン大統領のG7広島サミット出席など、日米韓の軍事的な一体化が激しく進んでいます。日米両政府は「解決策」と完全に連動して対中国・北朝鮮軍事同盟の形成・強化を図っているのです。

戦争犯罪を居直り、再びの侵略戦争へと突き進む岸田政権を打倒して戦争をとめよう! 韓国・アメリカの闘う労働者民衆と連帯して日米韓軍事同盟を粉砕しよう!

●政府・戦犯企業を免罪する「解決策」は新たな戦争への道●

●日韓労働者の国際連帯で岸田政権-ユン政権を打倒しよう●